

年度始めにおける、職員に向けた町長メッセージ

新年度が始まりました。

新しい体制で新年度をスタートさせるにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

本日4月1日付で機構改革と人事異動を行いました。機構改革については、多様化する行政課題やニーズに迅速かつ柔軟に対応し、より効率的・効果的な組織となるために行っています。とはいえ、組織を整えただけでは何も始まりません。今回の人事異動においては、引き続き同じ業務を担い事務・事業の向上に取り組んでいただく方、これまでの経験・知識を活かし、これまでとは違う施策に取り組んでいただく方、新たな分野で新しい視点をもって業務に取り組んでいただく方など様々ですが、職員の皆さんの力で組織を活かす適材適所の配置としています。異動の意図や期待するところについては個々にお伝えしているところですが、これから始まる新しい年度においても思う存分に力を発揮し、住民の皆さんに貢献すべく職務にまい進していただきたいと思います。加えて、今年度はプロジェクトチームの活用をさらに進めます。所属や職務に関係するプロジェクトチームへの参加だけでなく、興味がある分野などやりたいと思っていた事業のプロジェクトへ積極的に参加し、経験を積むとともに仕事の幅を広げてもらえたらと思います。

さて、私が町長に就任した際に、3つのお願いをしました。「報告する」こと、「役場内にとどまらない」こと、「一人で頑張らない」ことです。また、昨年度のスタートの時にはこの3つに加え、「自信と責任を持つ」ことと「前向きに」という2つのこともお願いしました。この5つのお願いについては、引き続き意識するようにしてください。

昨年度の繰り返しになりますが、公務員として、東浦町職員として働くやりがいと責任を感じて欲しいと思います。チームで仕事をする、持ちつ持たれつ職員同士が協力・連携するなどして仕事に取り組んでください。環境整備を徐々に進めているところですが、地域に飛び出し、地域の声を拾って業務に当たってもらえればと思います。行政は住民の皆さんの活動をサポートする、できることを一緒に考えることが大切です。住民の皆さんに力を発揮してもらえよう、お力をお借りし、住民の皆さんとともに、健康で安心して暮らせるまち、住んでいて楽しいまちづくりを進めていきましょう。

また、昨年度から「1 on 1」ミーティングを始め、顔と顔を合わせて話をする機会を作ってもらいました。職員の皆さんの仕事に対する思いや希望、仕事を進めるうえでの困りごとなど、さまざまな意見交換をすることができました。一方で、限られた時間の中では話足りないという方や、新たに話したいことを思いついた方もいると思います。そんな時は、決められた「1 on 1」の時間ではなく、いつでも部屋に来て欲しいですし、廊下ですれ違った時にでも声を掛けてください。時間がないときなどはLoGoチャットも活用してください。引き続き、ランチやお酒を飲みながらの会のお誘いもお待ちしています。

最後になりましたが、機構改革では部や課の名称や所管が変わることにより、住民の皆さんには戸惑いがあると思います。職員一人一人が町のコンシェルジュとして、住民の皆さんに寄り添った対応を引き続きしていただくようお願いいたします。

新体制で臨む春となります。職員の皆さんが成長しながら意欲と熱意をもって職務にあたってくださいこと、職場内でしっかりとコミュニケーションをとりながら円滑でスピーディーに業務遂行していただくことをお願い申し上げ、新年度の始まりにあたっての私からのメッセージといたします。

2025年4月1日 東浦町長 日高 輝夫